

技研

# インスペクション実績、10倍超に アプリ開発、検査員1000人体制へ

住宅の検査業務を行っている技研（大阪府大阪市）は、既存住宅のインスペクションサービスに力を入れている。

同社の既存住宅インスペクション実施件数は年間50件ほど。サービス開始の2012年の4件から大幅に増えている。メーンは中古住宅の購入を検討するエンドユーザーからの依頼だが、中古住宅の再販事業を行う地域の不動産会社からの依頼も増えている。

戸建て住宅の場合、検査料は5万円。国土交通



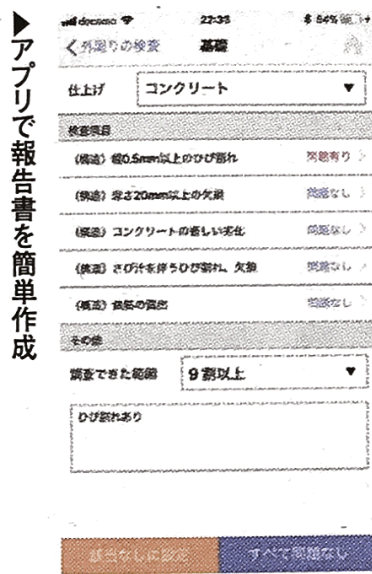
住宅部営業課  
中川政之課長

省が示した「既存住宅インスペクション・ガイドライン」に準拠した検査を行う。オプションで設備配管や蟻害の調査、鉄筋やコンクリートの非破壊検査も用意。

1月には、Non Br okers（大阪府大阪市）と共同で無料アプリ「Rインスペクターズ」を開発した。アプリのガイドに沿って、住宅の調査、写真撮影を進め、必要事項を入力するだけで、報告書が簡単に作成でき

るといふもの。このアプリを通じたインスペクターのネットワークを構築することで、検査員の増員も図る。現在、社内の検査員は4人だが、同ネットワークで4月に1000人、最終的には1000人体制を目指す。

「アプリの開発で検査と報告書の作成にかかる時間を半分ほどにでき、これを通常の業務や家事の隙間時間でインスペクションを行いやすくするはず。今後は、子育て



▶アプリで報告書を簡単作成

などで第一線を退いた女性にも活躍してもらいたい」（住宅部営業課・中川政之課長）

小  
ハ  
ウ

▲顧客獲得のため

により、耐震改修の売上